

令和6年度 阪奈和4国立大学法人公共工事入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和6年9月13日（金） 15:00～17:00 大阪教育大学天王寺キャンパス西館 講義室C	
委員	岡本 匡央（ネクサス監査法人 公認会計士） 小谷 善行（大阪大学施設部長）※委員長 山田 陽彦（樹陽法律事務所 弁護士） （50音順）	
審議対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	
抽出案件（合計）	6件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ての審議依頼はなかった。
工事（小計）	4件	
一般競争 （政府調達協定対象工事）	0件	
一般競争 （政府調達協定対象工事を除く）	4件	
公募型指名及び 工事希望型競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務	2件	
議題および質疑	議題	別紙のとおり
	質疑	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

議 題	質 疑 等
<p>0. 開会・連絡事項・配付資料確認・委員紹介・各法人紹介等（事務局）</p> <p>議事に先立ち、事務局から、連絡事項、配付資料確認、委員紹介及び各法人紹介等が行われた。</p>	
<p>1. 昨年度審議事項の改善結果等について</p> <p>事務局から、資料に基づき、令和5年9月開催の本委員会において委員からの指摘事項はなかったことが報告された。</p>	特になし
<p>2. 阪奈和4国立大学法人における契約方法等について（建設工事）</p> <p>事務局から、資料に基づき、大阪教育大学を例に、各大学における予定価格の金額に応じた建設工事の契約・落札方法、等級の設定、地域性考慮の有無について説明が行われた。</p>	特になし
<p>3. 阪奈和4国立大学法人における契約方法等について（設計・コンサルティング）</p> <p>事務局から、資料に基づき、大阪教育大学を例に、各大学における予定価格の金額に応じた設計・コンサルティング業務の契約方法、地域性考慮の有無、手続き開始の公示方法について説明が行われた。</p>	特になし
<p>4. 審議対象工事及び業務の抽出結果について</p> <p>委員長から、資料に基づき、審議対象工事及び業務の抽出結果について説明が行われた。</p>	特になし
<p>5. 対象工事及び業務の抽出案件の審議</p> <p>一般競争入札（総合評価落札方式（施工体制確認型）【大阪教育大学（柏原）ライフライン再生（給排水設備）工事】</p> <p>大阪教育大学から、資料に基づき、工事概要及び施工体制確認型総合評価落札方式の実施状況について説明が行われた。</p>	<p>■入札調書において、2回目入札価格と1回目見積価格に8,000万円の差があるが、その原因は。 →不落随契を打診し、材料価格等見直しが考慮されたものと考えられる。</p> <p>■見積合わせを11回行っているが、その期間は。 →見積合わせは対面で実施し、見積合わせ1回あた</p>

議 題	質 疑 等
	りの時間は3分～5分程度である。
<p>一般競争入札（最低価格落札方式） 【大阪教育大学（天王寺）附属中等学校校舎改修（I期）建築設計業務】</p> <p>大阪教育大学から、資料に基づき、業務概要について説明が行われた。</p> <p>業務内容は技術的な提案を求めるものでないことからプロポーザル方式ではなく、最低価格落札方式を採用したことの補足説明があった。</p>	<p>■落札価格が非常に安価だが、その理由は、 →過去に今回の本建物の実施設計業務を受注した経験もあり、業務量等、仕様書では判断しにくい部分を考慮した結果と考えられる。</p>
<p>一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型）） 【奈良女子大学（北魚屋）ライフライン再生（排水設備）改修工事】</p> <p>奈良国立大学機構から、資料に基づき、工事概要及び1回目の入札で落札率が99%以上となった理由について説明が行われた。</p>	<p>■数量書の公開が何故、予定価格と落札価格に近い金額となった理由であるのか。 →数量公開対象案件であったことにより、結果的に予定価格に近い落札金額となったものと考えられる。</p> <p>■契約に関する決裁完了が9/6であるのに、発送日が10/4であるのは何故か。 →受注者との事務処理完了後、業者への契約書の返送が遅延したものである。</p> <p>■工期が9/12からであり、契約行為が完了されないまま着工したということではないのか。 →9/11に契約が成立しており、契約日以降に着工している。</p>
<p>簡易公募型プロポーザル方式（拡大） 【奈良女子大学（北魚屋）総合研究棟A棟改修設計業務（設備）】</p> <p>奈良国立大学機構から、資料に基づき、業務概要と入札の応札者が1者のみとなった理由について説明が行われた。</p>	<p>■入札に4者程度が参加表明すると見込んでいたとされているが、4者とは特定の業者4者を想定していたのか。 →特定の業者は想定していない。 本学の実績から一般的に4者程度を想定した。</p> <p>■公示の時期等について更に今後検討することは、現実的に可能か。 →できる限り公示時期を早めていきたい。</p>
<p>一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型）） 【和歌山大学（栄谷）東5号館改修電気設備工事】</p> <p>和歌山大学から、資料に基づき、工事概要及び低入札業者の割合が80%以上となった理由について説明が行われた。</p>	<p>■落札者の作成した「その価格で入札した理由」に安価である理由が記載されているが、それをどう分析したのか。 →予定価格作成の金額と照合し、機器類の抜けがないか等を調査した。</p> <p>■提出された資料から、現場まで近距離のため諸経</p>

議 題	質 疑 等
	<p>費が最小限に抑えられることが確認でき、問題なく施工できるということが確認できたということか →そのとおり。</p> <p>■完了した工事に特に問題はなかったのか。 →特に問題はなかった。</p> <p>■和歌山は電気設備関係の業者数は少ないのか また、他府県からの参加業者も少ないのか →地域要件を広げてはいるが、参加者は少ない。</p>
<p>一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型）） 【奈良先端大物質創成科学F棟外壁改修その他工事】</p> <p>奈良先端科学技術大学院大学から、資料に基づき、工事概要及び実績評価型一般競争入札の実施状況について説明が行われた。</p>	<p>■低入札価格調査の実施概要の記載事項を確認したが、理由が詳細に記述されており、適切である。</p> <p>■以上各大学の案件について、審議の結果、問題なく適切に処理されていることが確認された。</p>
<p>6. 指名停止等の状況及び再苦情処理の申立状況</p> <p>事務局から、資料に基づき、令和5年度における指名停止案件及び再苦情申立がともに0件であった旨の報告が行われた。</p>	<p>特になし</p>
<p>7. その他</p> <p>特になし</p>	<p>■本日、委員よりご意見いただいた内容等について参考としていただき、今後の業務に役立てるよう、委員長よりご助言いただいた。</p>